

が労働団体と全く絶縁関係とんを放り、誓つて待過改
善を考慮せん旨を聲明せんとす。以て同人等、直ぐに第2回
本部に到り幹部選出外敷名を會見意旨を質せんとす。
職工側は、言下を拒絶し調停者、會社を引揚り社長を其
旨報せり。故に社長の第2回代表を、木下正太郎、外
三名を招致し更に調停者、會見を待過改善を待過改
善の一般職工を終り最後迄抗争せん事と決り、田村元
吉ヲ代表とし會社並に調停者に通知せり。
云會社側、怒り

會社に臨時職工十六名、外人及赤名更に九日より朝鮮
人六名(内二名は通勤地)の泊込せし人更し、雇入レ
内二十名を、場内二家宿せし。作業ヲ繼續し怒り、煩ル

預硬ニシテ職工側、無條件降伏ヲ期待し居り、労働
団体幹部ニ絶對會見せし意旨あり

以上ノ状況ニシテ未だ解決ニ至ラサルヲ以テ引續キ注意
警戒中
右及申(通)報候也